



かがやき

山形市立第一小学校
学校だより 第13号
R3.3.25発行
校長：田所 昭裕
児童数 228名
(3月1日現在)

「ソレイユ学年」42名の門出を祝って



～令和2年度卒業証書授与式～

やわらかな日差しが降り注ぐ3月18日(木)、第132回卒業証書授与式を執り行いました。

真新しい制服に身を包み、卒業証書を手にはステージに立つ子供たちは、とても凛として輝いて見えました。松田奨学会会長からは、「自分を大事にして欲しい。思いやりを忘れないで欲しい。」とのお祝いの言葉をいただきました。

新型コロナウイルス感染症対策で内容や規模は縮小しましたが、参加できなかった在校生や来賓の皆様のお気持ちも込めて、ソレイユ学年42名の門出を祝いました。

コロナ禍の中にあっても、感染予防に努め創意工夫しながら学校生活を充実させてきた頼もしい子どもたちです。地域の皆様方には、今後とも温かい目で見守ってくださるようお願いいたします。

コロナ禍で手にした「未来への宝物」

コロナ禍の中、予測困難な問題と向き合ったこの一年でした。様々な行事が中止になり、がまんの中の生活が続きましたが、みなさんは3つの「未来への宝物」を手に入れました。

- (1) 健康を管理する 感染予防と体調チェック、健康がすべてのパワーの源です！
- (2) 知恵を出し合う 多様な見方や考え方がよりよい選択・判断につながります！
- (3) とことん追究する 次々とわき起こる疑問、わくわくしながら追究する楽しさを！

感染予防に努めながら、毎日の「学び合い」や「かがやき研究」を通して育んだ3つの「未来への宝物」は、これから未知の問題と向き合う中で力を発揮し、本物の「一生の宝物」になっていくはずですよ。

卒業を前に、みなさんと一緒に「未来への分岐点」というテーマで学習しました。地球は、様々なところで悲鳴を上げており、この10年間の取り組みが私たちの未来を決めるという内容でした。とりわけプラスチックごみの問題について、みなさんと同じ12歳で活動を始めたバリ島のメラティさんや世界中の海洋プラスチックゴミの一掃に向けて動き出したオランダのボイヤン・スラットさんの取り組みに、みなさんは「自分もエコバックやマイボトルを使いたい。」「ごみ拾いや分別をしたい。」とのうれしい感想を寄せてくれました。

中学校でも忙しく毎日過ごすことになると思いますが、だからこそ、「社会をよりよくするために、少しでも自分の時間を使う」意識を持ち続け、自分の身の周りで、学校で、そして社会で起こっていることにしっかり向き合って行動して欲しいのです。国連が定めたSDGsの理念でもある「誰も取り残されることのない公正な世界」「みんなが幸せになれるよりよい未来」を創るのは、私たち一人一人の行動にかかっています。まずは、身近にできることから行動してください。

卒業おめでとう！ソレイユ学年のみなさんのさらなる「チャレンジ」に心から「エール」を送ります。(校長式辞より抜粋)



卒業式後の記念写真、声を出さずに喜びの気持ちを表現しました。

「これからも温かく見守ってください。」同窓会入会式

3月10日(水)、吉田昇会長、酒井副会長に来校いただき、同窓会入会式が行われました。お二方からは、コロナ禍でもがんばって学校生活を続けた子供たちに労いの言葉と、コロナ後の世界に夢を持って臨もうとのはなむけの言葉を頂戴しました。

各方面で活躍されている多くの先輩方は、いざという時の心強い応援団です。42名のかわいい後輩たちをよろしくお願いたします。

ソレイユ学年のみなさんは、同窓会の一員として、後に続く後輩たちを温かく見守ってくださいね。

【お世話になりました】転退職の先生方

この度の人事異動で8名の教職員が転退職となりましたので、お知らせいたします。先生方には、第一小学校の子どもたちのために尽力いただきました。在職中は、保護者・地域の皆様方からご厚情を賜り、心より感謝申し上げます。

- | | | | |
|-----------|-----|----------------|----------|
| (1) 田所 昭裕 | 校 長 | 退 職 | (本校勤務2年) |
| (2) 高橋 修一 | 先 生 | 退 職 | (本校勤務9年) |
| (3) 山科 典子 | 先 生 | 東根市立東郷小学校(教頭)へ | (本校勤務8年) |
| (4) 海谷 優太 | 先 生 | 金 井 小 へ | (本校勤務5年) |
| (5) 三嶋 由理 | 先 生 | 東 小 へ | (本校勤務5年) |
| (6) 志田美佐江 | 先 生 | 南 山 形 小 へ | (本校勤務1年) |
| (7) 伊藤 梯子 | 先 生 | 退 職 | (本校勤務1年) |
| (8) 横山 瞳 | 先 生 | 山 五 小 へ | (本校勤務2年) |

コロナ禍で教育活動を進めるにあたって、奨学会・地域の皆様方のサポートがとても心強かったです。これからは応援団の一人として、第一小学校の子供たちのさらなる成長を見守りたいと思います。2年間、本当にお世話になりました。(校長：田所 昭裕)

3月22日(月)の夕方、山形県と山形市が独自の緊急事態を宣言しました。計画の変更がある時は、メールとHPにてお伝えします。お子さんやご家族の感染に関する情報が入りましたら、速やかに学校にも連絡くださるようお願いいたします。

このような状況下ですので、来年度も奨学会歓送迎会は実施いたしません。